

小樽市子ども・子育て支援アンケート

アンケートにご協力をお願いいたします。

小樽市では、平成27年度に「小樽市子ども・子育て支援事業計画（計画期間：平成27～31年度）」を策定し、子育て支援施策の推進を図っていますが、この度「第2期小樽市子ども・子育て支援事業計画（平成32年度から5年間）」の策定に向けて、就学前のお子さんの幼稚園や保育所、子育て支援事業などについての「現在の利用状況」と「今後の利用希望」を把握するため、このアンケート調査を実施することになりました。

この調査は、日々のお仕事や子育てなどでお忙しい皆様にとってご負担ではあると思いますが、子育て支援施策に関わる重要な資料となるアンケートですので、ぜひ、ご協力くださいますようお願いいたします。

平成30年11月 小樽市長 迫 俊哉

- 調査は、市内在住の小学校就学前のお子さんを持つご家庭を無作為に抽出し、調査票を送付しています。本計画における中間年の見直しの時（平成29年10月）にも類似した調査を実施していますが、前回の調査時にご回答いただいた方についても、本趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願いいたします。
- 調査票は、あて名のお子さんの保護者の方がご記入ください。また、利用希望についての質問がありますが、施設や事業の利用にあたっては、保育料などの料金負担を伴うこともありますので、一定の負担も念頭にご回答されるようお願いいたします。
- ご回答いただいた内容については、上記目的以外に使用することは一切ありません。
- ご記入が済んだ調査票は、**●月●日(●)までに** 同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、郵便ポストにご投函ください。
- このアンケート調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

小樽市福祉部子育て支援室 こども育成課 子育て支援係
電話：0134-32-4111 内線398（月曜日～金曜日 8:50～17:20）



1 あて名のお子さんをご家族の状況

問1 お住まいの地区はどちらですか？

地区	当てはまる番号1つに○				
塩谷地区	1. 蘭島	2. 忍路	3. 桃内	4. 塩谷	
長橋・オタモイ地区	5. オタモイ	6. 幸	7. 長橋	8. 旭町	
高島地区	9. 祝津	10. 赤岩	11. 高島		
手宮地区	12. 手宮	13. 末広町	14. 梅ヶ枝町	15. 錦町	
	16. 清水町	17. 豊川町	18. 石山町	19. 色内3丁目	
中央地区	20. 稲穂	21. 花園	22. 色内1・2丁目	23. 港町	
	24. 堺町	25. 東雲町	26. 山田町	27. 相生町	
	28. 入船1・2丁目				
山手地区	29. 富岡	30. 緑	31. 最上	32. 松ヶ枝	
	33. 入船3～5丁目		34. 天狗山		
南小樽地区	35. 住ノ江	36. 住吉町	37. 有幌町	38. 信香町	39. 若松
	40. 奥沢	41. 天神	42. 真栄	43. 潮見台	44. 新富町
	45. 勝納町	46. 若竹町	47. 築港		
朝里地区	48. 桜	49. 船浜町	50. 朝里	51. 新光	52. 望洋台
	53. 新光町		54. 朝里川温泉		
銭函地区	55. 張碓町	56. 春香町	57. 桂岡町	58. 銭函	59. 見晴町
	60. 星野町				

問2 あて名のお子さんの生年月月をご記入ください。平成()年()月 生まれ

問3 あて名のお子さんは何人きょうだいですか？ あて名のお子さんを含めた人数をお答えください。

(1つに○)

1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人以上

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか？ あて名のお子さんからみた関係でお答えください。

(1つに○)

1. 母親 2. 父親 3. その他()

問5 この調査票にご回答いただく方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問6 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか？(お子さんからみた関係で1つに○)

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他()

2 子どもの育ちをめぐる環境

問7 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか？ 預かってもらうことに関する状況とあわせてお答えください。

預かってもらえる人の有無 【複数選択可】	預かってもらうことに関する状況 【複数選択可】
1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	1. 祖父母等の負担を心配することなく、安心して預けられる 2. 祖父母等の身体的負担がとても心配である 3. 祖父母等の時間的制約や精神的負担が大きく心配である 4. 親の立場として、負担をかけていることが心苦しい 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境か、少し不安がある 6. その他（ ）
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	1. 友人・知人の負担を心配することなく、安心して預けられる 2. 友人・知人の身体的負担がとても心配である 3. 友人・知人の時間的制約や精神的負担が大きく心配である 4. 親の立場として、負担をかけていることが心苦しい 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境か、少し不安がある 6. その他（ ）
5. いずれもない	

問8 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人（場所）はいますか（ありますか）？ また、その相談先についてお答えください。

相談先の有無 【1つ選択】	相談相手（場所） 【複数選択可】
1. いる（ある）	1. 祖父母等の親族 2. 友人や知人 3. 近所の人 4. 子育て支援施設(地域子育て支援拠点*1、児童館等) 5. 保健所 6. 保育士 7. 幼稚園教諭 8. 民生委員・児童委員 9. かかりつけの医師 10. 自治体の子育て関連担当窓口 11. こども発達支援センター等*2 12. その他（例：ベビーシッター）
2. いない（ない）	

※1 地域子育て支援拠点…本市では、地域子育て支援センターげんき（奥沢保育所）、風の子（赤岩保育所）、あそぼ（銭函保育所）、わくわく広場（朝里幼稚園）の各施設で、子育て中の親子の交流や育児相談、情報提供等の事業を行っています。

※2 こども発達支援センター等…お子さんの発達などに不安のある方が利用する施設です。

3 母親の就労状況

問9 母親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてお答えください。（父子家庭などで、母親がいない場合は回答不要です）

問9-1 就労状況と就労時間【母親】

母親の「就労状況」と「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合はもっとも多いパターンについてお答えください。

また、産休・育休・介護休業中の方は休業に入る前の状況でお答えください。

※ フルタイムとは1週5日程度、1日8時間程度の就労を、パート・アルバイト等とはそれ以外の就労をいいます。

母親の就労状況 【1つ選択】	就労時間 【数字を記入】
1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1週当たり () 日
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1日当たり () 時間
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	
6. これまで就労したことがない	

問9-2 フルタイムへの転換希望【母親】

問9-1で「3.」または「4.」（パート・アルバイト等で就労している）に○を付けた方にうかがいます。

フルタイムへの転換希望はありますか？（1つに○）

1. フルタイムへの転換希望があり、1年以内の実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、1年以内の実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問9-3 就労希望【母親】

問9-1で「5.」または「6.」（現在就労していない）に○を付けた方にうかがいます。

就労したいという希望はありますか？（1つに○）

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年以上先、一番下の子どもが () 歳になったところに就労したい ↑（カッコ内に年齢をご記入ください）
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

上記で「3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」に○を付けた方にうかがいます。希望する就労形態についてお答えください。

希望する就労形態 【1つ選択】	1. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労） 2. パート、アルバイト等（フルタイム以外） ⇒1週当たり () 日 1日当たり () 時間
--------------------	---

4 父親の就労状況

問10 父親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてお答えください。（母子家庭などで、父親がいない場合は回答不要です）

問10-1 就労状況と就労時間【父親】

父親の「就労状況」と「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合はもっとも多いパターンについてお答えください。
また、育休・介護休業中の方は休業に入る前の状況でお答えください。

※ フルタイムとは1週5日程度、1日8時間程度の就労を、パート・アルバイト等とはそれ以外の就労をいいます。

父親の就労状況 【1つ選択】		就労時間 【数字を記入】
1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない 2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である	➡	1週当たり () 日 <hr/> 1日当たり () 時間
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない		

問10-2 フルタイムへの転換希望【父親】

問10-1で「3.」または「4.」（パート・アルバイト等で就労している）に○を付けた方にうかがいます。

フルタイムへの転換希望はありますか？（1つに○）

1. フルタイムへの転換希望があり、1年以内の実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、1年以内の実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問10-3 就労希望【父親】

問10-1で「5.」または「6.」（現在就労していない）に○を付けた方にうかがいます。
就労したいという希望はありますか？（1つに○）

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない） 2. 1年以上先、一番下の子どもが（ ）歳になったころに就労したい ↑（カッコ内に年齢をご記入ください） 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
--

上記で「3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」に○を付けた方にうかがいます。
希望する就労形態についてお答えください。

希望する就労形態 【1つ選択】	1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） 2. パート、アルバイト等（フルタイム以外） ⇒1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間
--------------------	---

5 あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況

ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には幼稚園や保育所など、問11-1に示した事業が含まれます。

問11 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用していますか？（1つに○）

1. 利用している ⇒問11-1～11-4へ 2. 利用していない ⇒問11-5へ

問11-1 問11-1～問11-4は、問11で「1. 利用している」に○を付けた方にうかがいます。

あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか？ 年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。（利用しているものすべてに○）

- | | |
|--------------|---|
| 1. 幼稚園 | (通常の就園時間の利用) |
| 2. 幼稚園の預かり保育 | (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) |
| 3. 認可保育所 | (法令で定める基準に適合し北海道知事の認可を受けた施設) |
| 4. 認定こども園 | (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設
市内には、あかつき保育園・小樽オーリーブ幼稚園・小樽杉の子幼稚園・桂岡幼稚園・かもめ保育園・さくら保育園・手宮幼稚園 があります。) |
| 5. 事業所内保育施設 | (病院や企業が従業員用に運営する施設) |
| 6. 認可外の保育施設 | (認可は受けていないが、北海道知事へ届け出た施設) |
| 7. その他 (|) |

※ 上記のほか、「教育・保育事業」には、「小規模な保育施設」「家庭的保育事業」「自治体の認証・認定保育施設」「居宅訪問型保育」がありますが、平成30年11月現在、本市ではいずれも実施していません。（各事業の概要については、次ページの問12をご参照ください）

問11-2 平日に定期的に利用している教育・保育事業について、現在の利用時間と希望する利用時間をお答えください。

	現在 【1つ選択】	希望 【1つ選択】
開始時間	1. 7時29分まで 2. 7時30分～8時29分 3. 8時30分以降	1. 7時29分まで 2. 7時30分～8時29分 3. 8時30分以降
終了時間	1. 16時30分まで 2. 16時31分～17時59分 3. 18時00分以降	1. 16時30分まで 2. 16時31分～17時59分 3. 18時00分以降

問11-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所はどちらですか？（1つに○）

1. 小樽市内 2. 小樽市外

問11-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用している理由は何ですか？（当てはまる番号すべてに○）

- | |
|-----------------------------|
| 1. 子どもの教育や発達のため |
| 2. 子育てをしている方が現在就労している |
| 3. 子育てをしている方が就労予定がある／求職中である |
| 4. 子育てをしている方が家族・親族などを介護している |
| 5. 子育てをしている方が病気や障がいがある |
| 6. 子育てをしている方が学生である |
| 7. その他 (|
|) |

問11-5 問11で「2. 利用していない」に○を付けた方にうかがいます。

利用していない理由は何ですか？（当てはまる番号すべてに○）

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない 2. 子どもの祖父母や親戚がみている 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている 4. 利用したいが、保育・教育事業に空きがない 5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない 6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない 7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない 8. 子どもがまだ小さいため、() 歳くらいになったら利用しようと考えている ↑ (カッコ内に年齢をご記入ください) 9. その他 ()

問12 すべての方にうかがいます。

現在、利用している、利用していないに関わらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育事業で、「定期的に」利用したい事業は何ですか？（当てはまる番号すべてに○）

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用) 2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) 3. 認可保育所 (法令で定める基準に適合し、北海道知事の認可を受けた施設) 4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設 市内には、あかつき保育園・小樽オーリーブ幼稚園・小樽杉の子幼稚園・ 桂岡幼稚園・かもめ保育園・さくら保育園・手宮幼稚園 があります。) 5. 事業所内保育施設 (病院や企業が従業員用に運営する施設) 6. 認可外の保育施設 (認可は受けていないが、北海道知事へ届け出た施設) 7. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合し、市町村の認可を受けた定員概ね6～19名の施設) 8. 家庭的保育事業 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業) 9. 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設) 10. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業) 11. その他 ()

問12-1 問12で「1. 幼稚園(通常の就園時間の利用)」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○を付け、かつ「3. 」～「11. 」にも○を付けた方にうかがいます。

特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか？
(1つに○)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問12-2 教育・保育事業を利用したい場所はどちらですか？ また、「2. 小樽市外」に○を付けた方はその理由をお答えください。

希望場所 【1つ選択】		市外を選択した理由 【1つ選択】
1. 小樽市内		1. 希望する教育・保育事業がない 2. 勤務地が小樽市以外である
2. 小樽市外	➡	3. 利便性(距離が近いなど) 4. その他 ()

6 あて名のお子さんの土曜日・休日や長期休暇中の教育・保育事業の利用希望

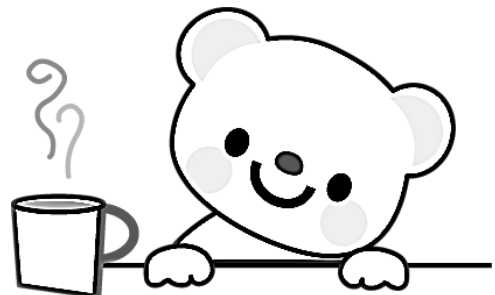
問13 あて名のお子さんについて、土・日・祝日及び春・夏・冬休みなどの長期休暇中における定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか？（一時的な利用は除く） 利用希望の有無をお答えください。 長期休暇中については、幼稚園利用者のみお答えください。

	土曜日 【1つ選択】	日曜日・祝日 【1つ選択】	長期休暇中（幼稚園利用者のみ） 【1つ選択】
あて名のお子さんの定期的な教育・保育事業の利用希望	1. ほぼ毎週利用したい 2. 月に1～2回利用したい 3. 利用する必要はない	1. ほぼ毎週利用したい 2. 月に1～2回利用したい 3. 利用する必要はない	1. ほぼ毎日利用したい 2. 週に数日利用したい 3. 利用する必要はない

土曜日、日曜日・祝日で「2.」を選択した方
 たまに利用したい理由は何ですか？
 （当てはまる番号すべてに○）

長期休暇中で「2.」を選択した方
 たまに利用したい理由は何ですか？
 （当てはまる番号すべてに○）

たまに利用したい理由	1. 月に数回仕事が入るため 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため 3. 親族の介護や手伝いが必要なため 4. 息抜きのため 5. その他	1. 週に数回仕事が入るため 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため 3. 親族の介護や手伝いが必要なため 4. 息抜きのため 5. その他
------------	---	--



7 あて名のお子さんの病気の際の対応 (平日の教育・保育事業を利用している方のみ)

問14 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問11で「1.」に○を付けた方）にうかがいます。利用していない方は問15にお進みください。

この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できず、特別な対応をとる必要がありましたか？ 必要があった場合は、この1年間に行った対処方法に○を付け、おおよその日数をお答えください（半日の場合も1日とカウントしてください）。

必要性の有無 【1つ選択】	1年間の対処方法 【複数選択可】	日数 【数字を記入】	
1. あった	ア. 父親が休んだ	() 日	} 問14-1へ
	イ. 母親が休んだ	() 日	
	ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	() 日	
	エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	() 日	
	オ. 病児・病後児の保育を利用した	() 日	
	カ. ベビーシッターを利用した	() 日	
	キ. ファミリーサポートセンターを利用した	() 日	
	ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 日	
	ケ. その他 ()	() 日	
2. なかった			} 問15へ

問14-1 問14で「ア.」「イ.」のいずれかに○を付けた方にうかがいます。

その際、できれば「病児・病後児保育事業」を利用したいと思われましたか？ 思われた場合は、希望日数と利用したい事業形態を、思わなかった場合はその理由をお答えください。

病気の際の意向 【1つ選択】		希望日数 【数字を記入】	
1. できれば利用したいと思った		() 日	
	➡	希望する事業形態 【複数選択可】	ア. 他の施設（例：幼稚園、保育園等）に併設した施設で子どもを保育する事業 イ. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業 ウ. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリーサポートセンター等） エ. その他 ()
2. 利用したいとは思わなかった	➡	思わなかった理由 【複数選択可】	ア. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安 イ. 地域のサポート事業の質に不安がある ウ. 利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない エ. 利用料がかかる・高い オ. 利用料がわからない カ. 親が仕事を休んで対応する キ. その他 ()

8 あて名のお子さんの不定期の教育・保育事業や、宿泊を伴う一時預かり等の利用

問15 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか？ ある場合は、利用している事業に○を付け、1年間の利用日数（おおよそ）をお答えください。

利用しているサポート事業 【複数選択可】	日数 【数字を記入】
1. 一時預かり保育 (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	() 日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	() 日
3. ファミリーサポートセンター (地域住民の会員組織の仕組みにより子どもを預かる事業)	() 日
4. 短期入所生活援助事業：ショートステイ (児童養護施設等で一時的に子どもを預かる事業)	() 日
5. ベビーシッター	() 日
6. その他 ()	() 日
7. 利用していない	⇒ 問15-1へ

問16へ

※ 平成30年11月現在、本市では、「夜間養護等事業：トワイライトステイ」は行っていません。

問15-1 問15で「7. 利用していない」に○を付けた方にうかがいます。

現在利用していない理由は何ですか？ (当てはまる番号すべてに○)

1. 特に利用する必要がない	5. 利用料がかかる・高い
2. 利用したい事業が地域にない	6. 利用料がわからない
3. 地域の事業の質に不安がある	7. 自分が事業の対象者になるかどうかわからない
4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間 日数など)がよくない	8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
	9. その他 ()

問16 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、問15で挙げた事業を利用したいと思いませんか？ 利用したい場合は、どのような場合に利用したいか、また1年間の利用希望日数（おおよそ）をお答えください。

なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい ⇒ア～エに回答した後、問16-1へ	合計 () 日
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、 リフレッシュ目的	() 日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の 通院 等	() 日
ウ. 不定期の就労	() 日
エ. その他 ()	() 日
2. 利用する必要はない ⇒問17へ	

問16-1 問16で「1. 利用したい」に○を付けた方にうかがいます。

問16の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか？
（当てはまる番号すべてに○）

- | |
|--|
| 1. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所等） |
| 2. 小規模施設で子どもを保育する事業（例：地域子育て支援拠点等） |
| 3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリーサポートセンター等） |
| 4. その他（ ） |

問17 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらう必要がありましたか？（預け先が見つからなかった場合も含む）
必要があった場合は、この1年間の対処方法に○を付け、おおよその日数もお答えください。

必要性の有無 【1つ選択】	1年間の対処方法 【複数回答可】	日数 【数字を記入】
1. あった	ア.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	（ ）泊
	イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した	（ ）泊
	ウ. イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	（ ）泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	（ ）泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	（ ）泊
	カ. その他（ ）	（ ）泊
2. なかった		

9 あて名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況

問18 あて名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点※事業を利用していますか？ 利用している場合は、おおよその利用回数をお答えください。

なお、事業の内容によっては、利用料がかかるものもあります。

利用の有無 【1つ選択】	利用回数 【1つ選択】
1. 利用している	1. 週に3回以上 2. 週に2回 3. 週に1回 4. 月に1～3回
2. 利用していない	

※ 地域子育て支援拠点…本市では、地域子育て支援センターげんき（奥沢保育所）、風の子（赤岩保育所）、あそぼ（銭函保育所）、わくわく広場（朝里幼稚園）の各施設で、子育て中の親子の交流や育児相談、情報提供等の事業を行っています。

問19 地域子育て支援拠点事業について、今後の利用希望や利用回数（おおよそ）をお答えください。

希望の有無 【1つ選択】		利用希望回数 【1つ選択】
1. これから利用したい 2. 利用日数を増やしたい	➡	1. 週に3回以上 2. 週に2回 3. 週に1回 4. 月に1～3回
3. 特に希望はない		

問20 下記①～⑮の事業について、知っているものやこれまで利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものは何ですか？ A～Cについてそれぞれお答えください。

	A 知っている 【1または2を選択】	B これまでに利用 したことがある 【1または2を選択】	C 今後利用したい 【1または2を選択】
① 母親・両親教室(にこたまクラブ) 【保健所】	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
② 総合健康相談【保健所】	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
③ テレホン育児相談【保健所】	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
④ まちかど子ども健康相談 (カンガルークラブ)【保健所】	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑤ こんにちは赤ちゃん訪問【保健所】	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑥ 発達相談 【こども発達支援センター】	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑦ 保育所 一般開放【各保育所】	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑧ 幼稚園での子育て支援事業 【各幼稚園】	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑨ 子育て支援センター事業※ 【げんき・風の子・あそぼ】	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑩ わくわく広場【朝里幼稚園】	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑪ 杜ひろランド(産業会館) 【杜のつどい】	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑫ 子育て支援ニュース【小樽市発行】	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑬ 児童館・児童センター	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑭ 妊産婦訪問指導【保健所】	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑮ 産後ケア事業【保健所】	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

※ 「⑨子育て支援センター事業」は、子育て講座、げんきがまちにやってくる、かぜのこランド、すくすくひよこくらぶ、育児相談などの各種事業を含めたものです。



10 あて名のお子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方 (あて名のお子さんが平成31年4月小学校入学予定の方のみお書きください)

⇒それ以外の方は問24へ

問21 あて名のお子さんが小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか？ 場所と日数について、それぞれお答えください。また、「放課後児童クラブ」の場合は、下校時から何時まで利用したいかお答えください。

※「放課後児童クラブ」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、クラブ指導員の下で、子どもに生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

小学校1～3年生の期間

放課後を過ごす場所 【複数選択可】	1週当たりの希望日数 【数字を記入】
1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 児童館（児童センター） ※1	週（ ）日くらい
5. 放課後子ども教室 ※2	週（ ）日くらい
6. 放課後児童クラブ	週（ ）日くらい ⇒下校時から（1つに○） 1. 16時00分～16時59分 2. 17時00分～17時59分 3. 18時00分～18時59分 4. 19時以降
7. ファミリーサポートセンター ※3	週（ ）日くらい
8. 放課後等デイサービス（こども発達支援センターなど） ※4	週（ ）日くらい
9. その他（図書館、公園など）	週（ ）日くらい

※1 児童館で行う放課後児童クラブを利用する場合は「6.」に○を付けてください。

※2 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校などで学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組ですが、本市では行っておりません。

※3 「ファミリーサポートセンター」…地域住民の会員組織の仕組みにより子どもを預かる事業です。日常の預り30分300円などの料金設定があります。

※4 「放課後等デイサービス（こども発達支援センターなど）」…お子さんの発達などに不安のある方が利用する施設です。

問22 あて名のお子さんが 小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか？ 場所と日数について、それぞれお答えください。また、「放課後児童クラブ」の場合は、下校時から何時まで利用したいかお答えください。

小学校4～6年生の期間

放課後を過ごす場所 【複数選択可】	1週当たりの希望日数 【数字を記入】
1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 児童館（児童センター） ※1	週（ ）日くらい
5. 放課後子ども教室 ※2	週（ ）日くらい
6. 放課後児童クラブ	週（ ）日くらい ⇒下校時から（1つに〇） 1. 16時00分～16時59分 2. 17時00分～17時59分 3. 18時00分～18時59分 4. 19時以降
7. ファミリーサポートセンター ※3	週（ ）日くらい
8. 放課後等デイサービス（こども発達支援センターなど） ※4	週（ ）日くらい
9. その他（図書館、公園など）	週（ ）日くらい

※1、※2、※3、※4 前ページの間21をご参照ください。

問23 問21または問22で「6. 放課後児童クラブ」に〇を付けた方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、土曜日、日曜日・祝日、長期休業期間（春・夏・冬休み）中の放課後児童クラブの利用希望はありますか？（事業の利用には、前記のとおり一定の利用料がかかります）利用希望の有無と利用したい時間帯について、それぞれお答えください。

（例）9時～16時のように24時間制で記入

区 分	希望の有無 【1つ選択】	利用したい時間帯 【数字を記入】
土曜日	1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4年生）まで利用したい 3. 高学年（5年生）まで利用したい 4. 高学年（6年生）まで利用したい 5. 利用する必要はない	（ ）時から（ ）時まで
日曜日・祝日 ※	1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4年生）まで利用したい 3. 高学年（5年生）まで利用したい 4. 高学年（6年生）まで利用したい 5. 利用する必要はない	（ ）時から（ ）時まで
長期休業期間 （春・夏・冬休み）	1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4年生）まで利用したい 3. 高学年（5年生）まで利用したい 4. 高学年（6年生）まで利用したい 5. 利用する必要はない	（ ）時から（ ）時まで

※ 現在、日曜日・祝日に放課後児童クラブは開設していません。

問26 問26-1～問26-6までは、問25で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○を付けた方にうかがいます。

問26-1 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか、あるいはそれ以外でしたか？
 年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育施設に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

(1) 母親 【1つ選択】	(2) 父親 【1つ選択】
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった 2. それ以外だった	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった 2. それ以外だった

問26-2 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか？ また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか？

(1) 母親	(2) 父親
実際の取得期間（1つに○） ⇒ 1. 6ヶ月未満 2. 6ヶ月～1歳未満 3. 1歳～1歳6ヶ月未満 4. 1歳6ヶ月～2歳未満 5. 2歳以上	実際の取得期間（1つに○） ⇒ 1. 6ヶ月未満 2. 6ヶ月～1歳未満 3. 1歳～1歳6ヶ月未満 4. 1歳6ヶ月～2歳未満 5. 2歳以上
希望（1つに○） ⇒ 1. 6ヶ月未満 2. 6ヶ月～1歳未満 3. 1歳～1歳6ヶ月未満 4. 1歳6ヶ月～2歳未満 5. 2歳以上	希望（1つに○） ⇒ 1. 6ヶ月未満 2. 6ヶ月～1歳未満 3. 1歳～1歳6ヶ月未満 4. 1歳6ヶ月～2歳未満 5. 2歳以上

問26-3 問26-2で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。
 希望の時期に職場復帰しなかった理由について、お答えください。

◆「希望」より早く復帰した方

(1) 母親 【複数選択可】	(2) 父親 【複数選択可】
1. 希望する保育所に入るため 2. 配偶者や家族の希望があったため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため 5. その他（ ）	1. 希望する保育所に入るため 2. 配偶者や家族の希望があったため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため 5. その他（ ）

◆「希望」より遅く復帰した方

(1) 母親 【複数選択可】	(2) 父親 【複数選択可】
1. 希望する保育所に入れなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため 6. その他（ ）	1. 希望する保育所に入れなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため 6. その他（ ）

問26-4 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか？

(1) 母親 【1つ選択】	(2) 父親 【1つ選択】
1. 6ヶ月未満 2. 6ヶ月～1歳未満 3. 1歳～1歳6ヶ月未満 4. 1歳6ヶ月～2歳未満 5. 2歳以上～3歳未満 6. 3歳以上～4歳未満	1. 6ヶ月未満 2. 6ヶ月～1歳未満 3. 1歳～1歳6ヶ月未満 4. 1歳6ヶ月～2歳未満 5. 2歳以上～3歳未満 6. 3歳以上～4歳未満

問26-5 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか？

(1) 母親 【1つ選択】	(2) 父親 【1つ選択】
1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともとフルタイムだった） 2. 利用した 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった） ⇒問26-6へ	1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともとフルタイムだった） 2. 利用した 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった） ⇒問26-6へ

問26-6 問26-5で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」に○を付けた方にうかがいます。

短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか？

(1) 母親 【複数選択可】	(2) 父親 【複数選択可】
1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった 7. 子育てや家事に専念するため退職した 8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった） 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった 10. その他（ ）	1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった 7. 子育てや家事に専念するため退職した 8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった） 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった 10. その他（ ）

問27 問25で「2. 現在も育児休業中である」に○を付けた方にうかがいます。

あて名のお子さんが1歳になったときに預けられる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか？ または、このような事業があっても1歳になる前に復帰しますか？

(1) 母親 【1つ選択】	(2) 父親 【1つ選択】
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい

12 市内中心部における「子育てまちなか拠点スペース」について

全国の自治体の中には、市内中心部の商店街の空き店舗等を利用して、子育て中の親子が買い物や用事で外出した際に活用できる「子育てまちなか拠点スペース」を整備している事例があります。

この「子育てまちなか拠点スペース」では、自治体により、子どもの一時預かり、子育て支援事業の催し、交流スペースによる親子の一時滞在、授乳やおむつ替えスペースの設置、商店街や他世代との交流事業の開催、観光客の休憩や託児利用など、いろいろな機能を持たせている場合があります。

本市の市内中心部における子育て支援施策の検討資料とするため、次のとおり、うかがいます。

問28 本市においてもこうした施設・スペースが整備された場合、あなたは利用しますか？ 利用希望の有無とその理由をお答えください。

なお、子どもの一時預かりなどは託児料金を伴う場合があります。

希望の有無 【1つ選択】	利用する／利用しない理由 【複数選択可】
1. 市内中心部に出かけた際は利用すると思う 2. 目的により利用すると思う 3. たまに利用すると思う	1. 市内中心部へ外出する際に便利だと思うため 2. 子どもを連れて外出する際に便利だと思うため 3. 買い物や用事の際に一時的な託児を希望するため 4. 子育て支援事業や商店街などとの交流事業に興味があるため 5. 交流スペースによる親子の滞在中で仲間づくりができるため 6. その他（ ）
4. 利用しないと思う	1. 市内中心部には、あまり出かけるため 2. 子どもを連れての外出は大変なため 3. あまり興味を引かれないため 4. その他（ ）

問29 本市において、市内中心部に「子育てまちなか拠点スペース」を設ける場合、具体的な事業について、どのような内容を希望しますか？（当てはまる番号すべてに○）

1. 買い物などの際の、子どもの一時的な預かり先の整備
2. 保健師や保育士による育児相談事業の開催
3. 親子での交流や情報交換ができる場所の整備
4. 授乳・おむつ替えスペースの設置
5. 地域のコミュニティスペースとして、年代を問わず利用できる場所の整備
6. 街なかでの「にぎわい」をつくるためのイベントの開催
7. 買い物などの際のベビーカーの貸出し
8. 子育て支援団体や育児サークルなどが親子向けの催しを行える場所の整備
9. その他（ ）



13 その他

問30 理想と考えるお子さんの人数は何人ですか。 (1つに○)

1. 1人	2. 2人	3. 3人	4. 4人以上
-------	-------	-------	---------

問31 お子さんの実際の人数（これからの予定がある場合も含む）と上記の理想の人数を比べた場合、いかがですか。その理由についてもお答えください。

実際の人数との比較 【1つに○】		理由 【主なもの3つまでに○】
1. 理想の人数より多い 2. 理想の人数と同じ	➔	1. 親と同居をしているため、子育ての協力が得られる 2. 親と同居をしていないが、子育ての協力が得られる 3. 配偶者から子育ての協力が得られる 4. 子どもの医療費や保育料の軽減など経済的支援がある 5. 子育てと仕事の両立に対して、職場の理解がある 6. きょうだいがいたほうが、子どものために良い 7. その他 ()
3. 理想の人数より少ない	➔	1. 配偶者の理解や子育ての協力が得られない 2. 親の協力が得られない 3. 子育てや教育にかかる費用が高い 4. 子育てと仕事の両立が難しい 5. 子育ての心理的・身体的負担が大きい 6. 出産や子育てをする年齢に不安がある 7. その他 ()

問32 本市の子育ての環境や支援への満足度について、お答えください。 (1つに○)

満足度が低い	←—————→	満足度が高い
1	2 3 4	5

問33 小樽市が、今よりもっと子育てしやすいまちとなるためにはどのようなことが重要だと思いますか？
(主なもの5つまでに○)

1. 小児科救急医療体制の充実 2. 保育所・放課後児童クラブ（学童保育）などの整備 3. 児童館・児童センターなどの整備 4. 子育てについて学ぶ機会の促進 5. 男女が共に子育てに関わるための意識啓発 6. 保育所や幼稚園の費用や教育費の負担軽減 7. 出産に係る費用の負担軽減 8. 医療に係る費用の負担軽減 9. 子育ての不安や悩みの相談窓口の整備 10. 発達などに関する専門相談体制の整備 11. 道路や公園など子どもが安心して暮らせる環境の整備 12. 子どもの創造性や感性をのばす教育機会の普及 13. いじめや差別をなくす教育の推進 14. 親子が安心して集まって交流ができる場などの整備 15. 交通事故や不審者などから子どもを守る安全・安心の取組みの推進 16. その他 ()

問34 普段、子育てに関する情報をどこから入手していますか？（当てはまる番号すべてに○）

- | | |
|-------------------------------|-------------------------|
| 1. 新聞 | 2. 広報おたる |
| 3. 小樽市子育てガイドブック | 4. 小樽市ホームページ |
| 5. 市以外のホームページ | 6. 民間発行の情報誌（フリーペーパーを含む） |
| 7. SNS（ ） | 8. テレビ、ラジオ |
| 9. その他（ ） | |

最後に、本市の子育て支援の取組について、ご意見がございましたらご記入ください。

アンケートは以上です。
ご協力いただき、ありがとうございました。

この調査票は、○月○日（ ）までに
同封の封筒（切手不要）に入れて、郵便ポストにご投函ください。



小樽市子ども・子育て支援アンケート

アンケート調査にご協力をお願いいたします。

小樽市では、平成27年度に「小樽市子ども・子育て支援事業計画（計画期間：平成27～31年度）」を策定し、子育て支援施策の推進を図っていますが、この度「第2期小樽市子ども・子育て支援事業計画（平成32年度から5年間）」の策定にあたり、放課後児童クラブについても、「今後の利用希望」などを把握するため、このアンケート調査を実施することになりました。

この調査は、日々のお仕事や子育てなどでお忙しい皆様にとってご負担ではあると思いますが、子育て支援施策に関わる重要な資料となるアンケートですので、ぜひ、ご協力くださいますようお願いいたします。

平成30年11月 小樽市長 迫 俊哉

- 調査は、放課後児童クラブを利用しているご家庭にクラブを通じて、調査票をお渡ししています。主に高学年（4～6年生）での利用希望を把握するため、対象は小学校1～3年生のお子さんのいるご家庭としています。ご兄弟でご利用の場合も調査票は1通となっています。
- 調査票は、あて名のお子さんの保護者の方がご記入ください。また、利用希望についての質問がありますが、施設や事業の利用にあたっては、利用料などの料金負担を伴うこともありますので、一定の負担も念頭にご回答されるようお願いいたします。
- ご回答いただいた内容については、上記目的以外に使用することは一切ありません。
- 調査基準日は11月1日現在としています。
ご記入が済んだ調査票は、**●月●日（●）までに** 同封の封筒（切手不要）に入れて、放課後児童クラブ支援員にお渡しください。
- このアンケート調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

小樽市福祉部子育て支援室 こども育成課 子育て支援係

電話：0134-32-4111 内線398（月曜日～金曜日 8:50～17:20）

1 あて名のお子さんご家族の状況

問1 この調査票にご回答いただく方はどなたですか？ あて名のお子さんからみた関係でお答えください。
(1つに○)

1. 母親	2. 父親	3. その他 ()
-------	-------	------------

問2 この調査票にご回答いただく方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない
-----------	------------

問3 お住まいの地区はどちらですか？

地区	あてはまる番号1つに○				
塩谷地区	1. 蘭島	2. 忍路	3. 桃内	4. 塩谷	
長橋・オタモイ地区	5. オタモイ	6. 幸	7. 長橋	8. 旭町	
高島地区	9. 祝津	10. 赤岩	11. 高島		
手宮地区	12. 手宮 16. 清水町	13. 末広町 17. 豊川町	14. 梅ヶ枝町 18. 石山町	15. 錦町 19. 色内3丁目	
中央地区	20. 稲穂 24. 堺町 28. 入船1・2丁目	21. 花園 25. 東雲町	22. 色内1・2丁目 26. 山田町	23. 港町 27. 相生町	
山手地区	29. 富岡 33. 入船3~5丁目	30. 緑 34. 天狗山	31. 最上	32. 松ヶ枝	
南小樽地区	35. 住ノ江 40. 奥沢 45. 勝納町	36. 住吉町 41. 天神 46. 若竹町	37. 有幌町 42. 真栄 47. 築港	38. 信香町 43. 潮見台	39. 若松 44. 新富町
朝里地区	48. 桜 53. 新光町	49. 船浜町 54. 朝里川温泉	50. 朝里	51. 新光	52. 望洋台
銭函地区	55. 張碓町	56. 春香町	57. 桂岡町	58. 銭函	59. 見晴町 60. 星野町

問4 あて名のお子さんはどちらの小学校に通っていますか？ 小学校名をご記入ください。

() 小学校

問5 あて名のお子さんの学年をご記入ください。

小学校	() 年生
-----	--------

2 あて名のお子さんの放課後の過ごし方

問6 あて名のお子さんは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか？
また、希望としてはどのような場所で過ごさせたいですか？ 場所と日数について、それぞれ現状と希望をご記入ください。

また、「放課後児童クラブ」の場合は、下校時から何時まで利用したいかお答えください。

※「放課後児童クラブ」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、クラブ指導員の下で、子どもに生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

小学校1～3年生の期間

放課後を過ごす場所 【当てはまる番号すべてに○】	1週当たりの日数	
	現 状 【数字を記入】	希 望 【数字を記入】
1. 自宅	週（ ）日くらい	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい	週（ ）日くらい
4. 児童館（児童センター） ※1	週（ ）日くらい	週（ ）日くらい
5. 放課後子ども教室 ※2		週（ ）日くらい
6. 放課後児童クラブ	週（ ）日くらい ⇒下校時から（1つに○） 1. 16時まで 2. 17時まで 3. 18時まで	週（ ）日くらい ⇒下校時から（1つに○） 1. 16時まで 2. 17時まで 3. 18時まで 4. 19時まで
7. ファミリーサポートセンター ※3	週（ ）日くらい	週（ ）日くらい
8. 放課後等デイサービス（こども発達支援センターなど） ※4	週（ ）日くらい	週（ ）日くらい
9. その他（図書館、公園など）	週（ ）日くらい	週（ ）日くらい

※1 児童館で行う放課後児童クラブを利用する場合は「6.」に○を付けてください。

※2 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校などで学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組ですが、本市では行っておりません。

※3 「ファミリーサポートセンター」…地域住民の会員組織の仕組みにより子どもを預かる事業です。日常の預り30分300円などの料金設定があります。

※4 「放課後等デイサービス（こども発達支援センターなど）」…お子さんの発達などに不安のある方が利用する施設です。

問7 あて名のお子さんが **小学校高学年（4～6年生）**になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか？ 場所と日数について、それぞれご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合は、下校時から何時まで利用したいかお答えください。

小学校4～6年生の期間

放課後を過ごす場所 【当てはまる番号すべてに○】	1週当たりの希望日数 【数字を記入】
1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 児童館（児童センター） ※1	週（ ）日くらい
5. 放課後子ども教室 ※2	週（ ）日くらい
6. 放課後児童クラブ	週（ ）日くらい ⇒下校時から（1つに○） 1. 16時まで 2. 17時まで 3. 18時まで 4. 19時まで
7. ファミリーサポートセンター ※3	週（ ）日くらい
8. 放課後等デイサービス（こども発達支援センターなど） ※4	週（ ）日くらい
9. その他（図書館、公園など）	週（ ）日くらい

※1 ※2、※3、※4 前ページの間6をご参照ください。

問8 **問6または問7で「6.放課後児童クラブ」に○を付けた方にうかがいます。**

あて名のお子さんについて、土曜日、日曜日・祝日、長期休業期間（春・夏・冬休み）中の放課後児童クラブの利用希望はありますか？（事業の利用には、前記のとおり一定の利用料がかかります）利用希望の有無と利用したい時間帯をご記入ください。

（例）9時～16時のように24時間制で記入

区 分	利用希望の有無 【当てはまる番号1つに○】	利用したい時間帯 【数字を記入】
土曜日	1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4年生）まで利用したい 3. 高学年（5年生）まで利用したい 4. 高学年（6年生）まで利用したい 5. 利用する必要はない	（ ）時から（ ）時まで
日曜日・祝日 ※	1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4年生）まで利用したい 3. 高学年（5年生）まで利用したい 4. 高学年（6年生）まで利用したい 5. 利用する必要はない	（ ）時から（ ）時まで
長期休業期間 （春・夏・冬休み）	1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4年生）まで利用したい 3. 高学年（5年生）まで利用したい 4. 高学年（6年生）まで利用したい 5. 利用する必要はない	（ ）時から（ ）時まで

※ 現在、日曜日・祝日に放課後児童クラブは開設していません。

最後に、放課後児童クラブに関してご意見がございましたら、ご記入ください。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

アンケートは以上です。
ご協力いただき、ありがとうございました。

この調査票は、**11月20日（火）までに**
同封の封筒（切手不要）に入れて、放課後児童クラブ指導員へお渡しください。